



こひつじ 1組 クラスだよ！ 2月



クラスで取り組んでいること

残り少なくなった園生活、皆で挨拶や感謝の気持ちなどの大切さを確認し合い、言葉に出して伝えられるよう取り組んでいます。

今月の聖句

「ここに愛があります。」

(ヨハネの手紙1 4章10節)

今月の歌

♪ ともだちさんか

- 1.ひとりひとり腕組めば たちまち誰でも仲良し
やあやあみなさんこんにちは みんなで握手
★ 空にはおひさま 足元に地球 みんなみんな集まれ みんなでうたえ
- 2.ロビン・フッドにトム・ソーヤーみんな僕らの仲間だぞ
おひげをはやしたおじさんも 昔は子ども
★ くりかえし
- 3.世界の友だち集まれば なんにも恐れることはない
ゆくてはアフリカ ポリネシア みどりの森
★ くりかえし イチ・ニツ

みんなでうたえ ワン・トゥ みんなでうたえ
アイン・ツバイ みんなでうたえ ウノ・ドス
みんなでうたえ

今月の賛美歌

♪ 主の祈りを

主の祈りを 捧げましょう
イエス様から いただいた
主の祈りを 主の祈りを
主の祈りを 捧げましょう

↑大好きな園長先生との礼拝もありました♡



豆まきごっこ



豆を蒔くターン



鬼に変身するターン



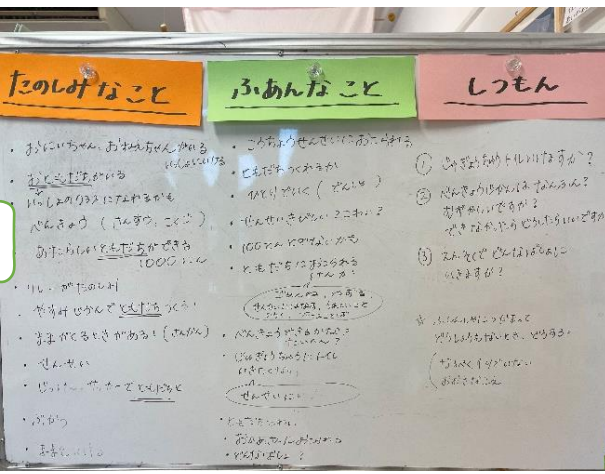
1月31日に兄弟クラスのこうさぎ1組、こぼと1組と豆まきごっこ！初めはこぼと1組さん鬼を部屋で待ち構え、豆蒔きスタート！こぼとさん相手にも全力で挑んだ子どもたち。担任もついやる気になり、最後の1人の鬼が出ていくまで「鬼は一外！」と皆で蒔き続け鬼退治成功！と大喜びだったのもつかの間。窓の外から、眉間にしわを寄せ、こひつじ1組の部屋をギリギリと覗むこぼと1組さんの姿が。やりすぎたかも...と担任1人で反省しながら、子どもたちにも「なんでだろう？」と聞くと、「最後の〇〇君に全員で豆蒔いたからちゃう？」とすぐに気が付いていました。全力で取り組むことは素敵！でも、あまりにもだったか...と急いで謝りに行く子の姿もありました。そして次は、皆の鬼の番！鬼になりきり、そーっとうさぎ1組のお部屋へ移動。「鬼だぞー！」とこちらにもまた全力。やりすぎないように気を付ける子もいましたよ(笑)

倉治小学校にいきました！



卒業式の練習をする1年生、静かにじーっと見る子どもたち...

給食おいしそう～！餃子もでるんや！いいなあ...♡



倉小の見学は、嬉しいことに全員出席で迎えることができました。事前にクラスで進学に向けて、不安なこと、楽しみなことの話合いをしました。クラスで解決できることは、1つずつ解決策を考え、学校の先生に質問したいことも皆で考えました。そして学校へ着き、まず最初は質問タイム！皆で考えた質問を、教頭先生に丁寧に答えていただきました。「勉強できなかったらどうしたらいい？」という不安な気持ちからの質問もあったのですが、教頭先生の返答は「できなくても大丈夫！」。出来なくても続けることが大切、いつかできるようになる、大人になっても皆勉強をしているんだよ聞き、担任も子どもも納得し、安心の表情を浮かべていました。その後、保健室や体育館、図書室や教室を見学し、園に戻ると「楽しみー！」「小学生すごかったー！」との感想♡進学への期待が膨らんだ1日になったかなと思います...

防犯教室 ~誘拐について~

ゆうかいするぞうの顔を思い出し、完成させるクイズも大盛り上がりでした！



2月に大阪府警の方に来て頂き、行った防犯教室。小学生になると、友達と遊びに行ったり、習い事に行ったりと、幼稚園時代に比べると1人で行動することが増えていきますね...！そんな時に、怖い目に合わないようにできること、気を付けることを教えてもらいました。ゆうかいするぞう君というマスコットのおかげで、楽しくかつ真剣に、話を聞く子どもたちでした。何もなく、安全に過ごせることが何よりですが、対策の1つとして、通学路でどこに110番の家があるかを、前もって探しておくことも大切だと伺いました。

面白い石みつけた！！

↓力を合わせて、地面に埋まった石を発掘！

これは何の石...？



こんな石もあつたでえ～！

↓太陽の光に当たると、キラキラすることを発見



2学期あたりから、外遊びで“石“や”発掘“に興味を持つ子がいたことで始まった取り組み。外遊びで、お気に入りの石を見つけては、泥団子ケースに宝物のように保管したり、園庭に埋まった石を掘り起こしたりという姿がありました。そして、3学期、今まで見たこともないサイズの石が埋まっていることに気づき、今回は一筋縄ではいかない！と5・6人が集まって協力し挑戦！水をかけたり、足で蹴ったり、最終は用務のおじちゃんにヘルプを求め、力を貸してもらい、発掘が成功しました！「なにこれー！」「隕石かも？」と、達成感とともに、又、わくわくした様子がありました。そこで、全体にも巨大な石の話、地面の下には何が埋まっているだろうと話してみることに。すると、「水道管！」「虫！」という現実的な意見から始まり、「ダイヤモンド！」「骨もあるかも！」「金が埋まったら？」とどんどんイメージが膨らんでいきました。もっとみんなの頭の中をのぞいてみたい！と提案し、画用紙に書いてみることに。「これは、蛇のお家」「落とし穴から落ちて、探検したら...」「これは、なんでもどこでも開けられる鍵」と、ファンタジーの世界を表現。子どもたちの想像力が本当に豊かで、楽しい時間となりました。部屋に飾ると、いろんなお友達の地面の中を見ることができ、「あの絵は何ー？」と、友達同士の会話も広がる場面も見られました。

あっという間に、卒園までのカウントダウンが始まる頃...。お忙しい中、アルバムカバーの制作、本当にありがとうございました！成長が嬉しい気持ちと、毎日会えなくなることが淋しい気持ちと、複雑な担任です...保護者の皆様も心が落ち着かない時期だと思えます。いつでも、お話しかせてくださいね...！